

研究課題：性分化異常症における画像所見についての後方視的研究

1. 研究の目的：性分化異常は、出生時後早期に適切な対応が求められます。診断と性決定のために役立つ画像所見を明らかにします。
2. 研究の概要：性分化異常は、出生時に男女の性別の判定が難しい症例です。保護者の心理的状态や、自意識が芽生えた後の男女の性別の違いなど本人にとっても心理的な負担などの問題を引き起こす可能性があります。そのため、性分化異常を伴っている場合、注意深い性別決定が必要です。しかし、比較的稀な疾患である性分化異常の性別決定のために役立つ画像所見についてまとめた報告は少ないです。今回の研究では、性分化異常の症例において、周囲深く観察する必要のある臓器や、性別の決定に役立つ画像所見をまとめます。これによって、性分化異常を認めた場合に、より早く適切な画像検査の選択と注意深い画像評価が可能となると考えます。
3. 研究の方法
診断と加療のために行われた画像検査の所見、検査時期、そして受傷起点や治療法などを後方視的に調べます。
4. 研究期間
2021年7月から2021年12月までの6ヶ月間で、カルテを調べ、結果をまとめます。
5. 研究に用いる資料・情報の種類
2000年9月から2021年4月までの性分化異常の診断と加療のために超音波検査、CT、MRI、単純レントゲンの行われた症例の検査時期、治療法、画像所見などを後方視的に調べます。
6. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表
この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切わからないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。
7. 研究組織
研究分担医師： 細川 崇洋

研究施設名：独立行政法人埼玉県立小児医療センター 放射線科

連絡先：330-8777 埼玉県さいたま市中央区新都心 1-2

電話 048-601-2200

8. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2021年10月31日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター

医事担当（代表 048-601-2200）